(仮称) 川越市新学校給食センター整備運営事業に係る落札者の決定について

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI法) に基づき実施する、平成27年3月25日に入札公告を行った(仮称)川越市新学 校給食センター整備運営事業(以下「本事業」という)について、本年5月に4 グループから入札参加表明があり、提出された提案書類について、学識経験者 等で構成する「川越市新学校給食センター整備運営事業者選定委員会」におい て審査され、最優秀提案が選定されました。

川越市では、その選定結果に基づき、次のとおり落札者を決定しましたので 公表します。

平成 27 年 10 月 1 日

川越市長 川 合 善 明

1 落札者

東洋食品グループ

代表企業 株式会社東洋食品

構成員

- 川木建設株式会社
 - 株式会社電成社
 - ・タニコー株式会社 大宮営業所
 - 株式会社ダイケングループ
 - ・株式会社フカワビジネス
 - NECキャピタルソリューション株式会社 関東支店

協力企業

- · 株式会社 I N A 新建築研究所
- 埼玉設備工業株式会社

2 総合評価点

81.47点

3 落札金額

12,200,358,218円(消費税及び地方消費税を含む)

4 審査結果の概要

総合評価一般競争入札の点数

- (1) 東洋食品グループ 81.47点
- (2) 大和リースグループ 77.25点
- (3) シダックス大新東ヒューマンサービスグループ 71.94点
- (4) メフォスグループ 65.96点

5 事業概要

- (1) 事業名 (仮称) 川越市新学校給食センター整備運営事業
- (2) 事業実施場所 川越市大字菅間18番地1
- (3) 敷地面積 約13,000㎡
- (4) 供給能力 約12,000食

(うちアレルギー対応食約260食/日)

- (5) 配送対象校 小学校12校、中学校等12校
- (6) 事業方式 事業者が本施設の設計及び建設を行った後、施設を 市に引き渡したうえで事業期間終了までの間、本 施設の運営及び維持管理を実施する BTO (Build Transfer Operate) 方式
- (7) 事業期間 契約締結日から平成44年8月

6 今後の予定

平成27年10月 基本協定の締結

12月 事業契約議案上程

12月~ 設計・建設

平成29年7月頃 開業準備

9月 運用開始